



## ● TENSOR II FT-IR スペクトロメータ

- 高感度、高安定性を実現する、パーマネントアライメント設計RockSolid™干渉計および24ビット高性能ADC搭載DigiTect™検出器
- クラス初ダイオードレーザ採用
- 高安定、長寿命赤外光源
- 新設計制御回路による高い耐震性と耐環境性
- リアルタイム自己診断機能
- 微弱信号の検出に威力を発揮する、DTGS検出器パワーモード
- cGMP(OQ,PQ)に準ずる、適格性検査の完全自動化
- 21 CFR Part 11 日米欧の各薬局方に対応

TENSOR IIは、ルーチン分析から最先端のアプリケーションまで、幅広い分野でお使いいただけるようデザインされたFT-IRスペクトロメータです。クラス最高の分光性能に加え、高い柔軟性と直観的で優れた操作性を誇ります。さらに、様々なアクセサリとの組み合わせや、赤外顕微鏡、イメージング顕微鏡、VCD、TGA-IRなどのシステムへの拡張により、その応用範囲はますます広がります。

### シンプルなお操作による抜群の使い心地

TENSOR IIに付属するOPUSソフトウェアには、カスタマイズ可能なユーザーインターフェースやウィザード機能等、スペクトルの取得から最終的な解析・視覚化まで、一連の操作をサポートする様々な機能が用意されています。OPUSは数多くのデータ処理・解析機能を備えていますが、それらのレイアウトは、分析の目的やオペレータのスキル等に応じてカスタマイズすることが可能です。また、TENSOR IIに装着されたサンプリングアクセサリを自動的に検出し、最適な測定パラメータを自動的に設定しますので、煩わしい条件設定も不要です。

さらに、TENSOR IIの動作状態と性能を連続的にモニタする自己診断機能が標準で備えられています。TENSOR II本体に搭載されている主要なコンポーネントの様態を常時監視すると同時に、分光計の性能検証を行うテスト測定を定期的実施しますので、装置性能の維持管理も非常にシンプルです。



タンパク質解析パッケージシステム「CONFOCHECK」は、タンパク質の二次構造の解析や熱変性等の動的解析に最適です。



TENSOR IIには様々なサンプリングアクセサリが用意されていますが、いずれも性能の自己検証やパラメータの自動設定機能に対応しています。



「HYPERION」と組み合わせて、TENSOR IIを業界最高の空間分解能を有する顕微システム/顕微イメージングシステムに拡張可能です。

### 最高の技術と性能

TENSOR II シリーズ FT-IR はこれまで、パーマネントアライメントを特長とする RockSolid™ 干渉計や高精度24ビットA/Dコンバータ搭載 DigiTect™ 検出器等の独自技術とともに、高感度、低ノイズ、高安定性の点において世界中で高い評価を得てきました。

TENSOR II では、定評の技術をベースとして、電子制御系をさらにパワーアップ。振動や温度変化のある不安定な環境においても、卓越した安定性を発揮します。また、DTGS 検出器の検出感度を飛躍的に高める新開発パワーモード回路を搭載。拡散反射法等、赤外光の利用効率が低下しがちな測定手法においてとくに威力を発揮します。

### 柔軟性と拡張性

TENSOR II は、上位機種に迫る高い性能に加え、シンプルな操作性も特長のひとつで、教育機関での使用や工業分野における品質管理用途にも最適な一台です。

大型試料室を備えるTENSORシリーズは、現在市販されているほぼ全てのサンプリングアクセサリを、特別な改造なく装着することが可能です。さらに、HYPERIONシリーズ赤外顕微鏡やTGAインターフェース(A588)、偏光変調測定ユニット(PMA-50)、HTS-XTマイクロプレートリーダー等の外部アクセサリとの組み合わせにより、あらゆるタイプの試料に対応します。

本製品に使用されている技術は、以下の特許により保護されています。  
US 7034944; US 5923422; DE 19704598; DE 19940981

[www.bruker.jp/optics](http://www.bruker.jp/optics)

● ブルカー・オプティクス株式会社

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-9 B 号ビル 6 階  
Phone: 045-450-1601 Fax: 045-450-1602

[大阪オフィス] 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原 1-8-29 テラサキ第2ビル  
Phone: 06-6394-8118 Fax: 06-6394-9003

marketing.bopt.jp@bruker.com

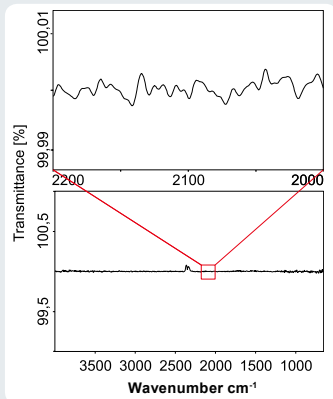
製品の外観・仕様等については、改良のため予告なく変更する場合があります。  
© 2016 Bruker Optics BOPT-4000671-01JP

### 高感度

基本性能のひとつとして S/N値が高い FT-IR を使用することは、信頼性の高い測定結果をもたらすことはもちろん、分析を効率化するうえで非常に重要となります。

TENSOR シリーズ FT-IR はクラス最高の S/N を誇り、分解能  $4 \text{ cm}^{-1}$ 、積算時間 1 分の条件において peak-to-peak 値 45,000:1 以上という抜群の数値を示します(標準的な値)。

TENSOR のもつ高感度・低ノイズ性能により、各種アクセサリとの組み合わせによる測定においても短時間で高品位のスペクトルが得られ、分析の効率を向上します。



### TENSOR II は最高感度を実現します

- 分光計構成 空冷中赤外光源  
Ge/KBrビームスプリッタ  
室温動作DTGS検出器
- 積算 1分
- 波数分解能  $4 \text{ cm}^{-1}$

Bruker Optics is ISO 9001 and ISO 13485 certified.

Laser class 1